

□ 要請番号 (JL06618B25)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
スリランカ	G102 環境教育		個別	交替 4代目	2年	・2019/1・2019/2・ 2019/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

行政・州議会・地方自治・民主的統治省

2) 配属機関名 (日本語)

全国廃棄物管理支援センター

3) 任地 (コロンボ県コロンボ市) JICA事務所の所在地 (コロンボ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで約0.0時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は、地方自治体の廃棄物収集・処理技術支援、政策・計画の策定、住民の啓発活動支援、調査研究等を行う機関である。2007-2011年まで同センターの運営能力向上のためにJICAの「全国廃棄物管理支援センター能力向上プロジェクト」が実施され、JICA専門家が派遣されてきた。また、同センターを通じて地方自治体にJICAボランティアが派遣され、幼稚園や学校における環境教育、コンポストプラントの運営改善、地域住民への啓発活動などを実施し、分別回収の推進、廃棄物回収作業の効率化、家庭用コンポストの普及などを実施している。同センターの職員数は約10名。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

スリランカの廃棄物処理問題は深刻で、JICAはこれまでに開発調査、研修、技術協力プロジェクトを通して一般廃棄物処理に関する支援を行ってきた。その後、上記JICAプロジェクトの効果を地方自治体レベルで補完するため、同センターを通じて地方自治体に環境教育のJICAボランティアが派遣されている。2017年1月から同センターで活動中のJICAボランティア(前任者)は、配属先の業務促進や業務改善への支援の他に、廃棄物管理における汚染防止・環境負荷低減を目的に派遣されているJICA専門家と連携し、様々な地域で環境教育に関する啓発活動を行っている。これらの活動が先方政府から評価され、継続的な支援が必要であるとの理由で後任が要請される事となった。また、同センターを通じて地方自治体へ派遣されている環境教育のJICAボランティアと連携することで、より効果的な支援を行う事が期待されている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

ボランティアは、同僚と協力して以下の活動を行う。

- ・スクールプログラム(環境教育)の推進を支援する。
- ・3R(Reuse, Reduce, Recycle)の啓発活動を実施する。
- ・職場で勉強会等を企画し、各担当者の能力開発や意識向上に対する支援(助言)を行う。
- ・同センターを通じて地方自治体に派遣されているJICAボランティアの支援(本部の情報の共有や分科会開催支援等)。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

プロジェクター、コピー機、PC(Microsoft Office等)

4) 配属先同僚及び活動対象者

同僚:

ディレクター 50代男性

アシスタントディレクター 30代男性、40代男性

職員 20-50代男女 8名

活動対象者:
地方自治体 廃棄物処理担当者など

5) 活動使用言語

シンハラ語

6) 生活使用言語

シンハラ語

7) 選考指定言語

英語(レベル:B)

【資格条件等】

[免許]： ()

[学歴]： (大卒) 備考：同僚の教育水準と合わせるため

[性別]： () 備考：

[経験]： (実務経験) 2年以上 備考：同僚への助言も含まれるため

[参考情報]：

- ・環境関連活動、教育、企画・運営等の経験

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]： (熱帯雨林気候) 気温： (22～34℃位)

[電気]： (安定)

[通信]： (インターネット可 電話可)

[水道]： (安定)

【特記事項】